

予算規模

(単位:千円)

	平成 30 年度	平成 29 年度	対前年度比	平成 30 年度
				事業費割合
補助事業	231,210	214,810	16,400	9.0%
自主事業	166,210	131,189	35,021	6.5%
人件費(補助・自主事業)	351,395	330,626	20,769	13.7%
受託事業費(人件費含む)	646,567	614,021	32,546	25.2%
指定管理事業費(人件費含む)	1,166,009	1,144,475	21,534	45.5%
事業費総額	2,561,391	2,435,121	126,270	
減価償却費	16,177	16,050	127	
リース債務等				
総計	2,577,568	2,451,171	126,397	

※構成比は、端数処理により合計値が 100%にならない場合がある。

平成 30 年度の経常費用は 2,577,568 千円で、平成 29 年度と比較して 126,397 千円、約 5.2%の増である。

平成 30 年度の補助事業費は、主に他事業から集約する「漱石山房関連事業」の拡充、「新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン」における交通量調査実施等の増加要因がある一方、「友好都市等との交流事業 (1)人的交流事業」におけるミッテ区への派遣非実施年度であること等の減少要因もあることから、16,400 千円増に留まる。

自主事業費は、新宿歴史博物館及び新宿文化センターの周年記念事業、「子どもフェスタ 2019」や「総合受付システムの開発」の特定費用準備資金充当事業等が合わせて実施年度となること等により、35,021 千円増。

人件費(補助・自主事業)は、主に漱石山房記念館(平成 29 年 9 月開館)の従事職員通年化、特別区人事委員会勧告の影響等により、20,769 千円増。

受託事業費は、主に「放課後子どもひろば」における学童機能付きひろば 1 校増加や遊び支援者の加配によるパート人件費増等により、32,546 千円増。

指定管理事業費は、積算の見直しを行った結果、ほぼ全ての指定管理施設において減少したものの、通年開館に伴う漱石山房記念館の施設管理費用増等により、21,534 千円増。

※ 自主事業及び指定管理事業の経常費用にはリース債務 4,201 千円が含まれているが、収支予算にはリース債務を表記しないため、事業費総額より減算している。